

がん感染症疾病対策課感染症対策係  
 担当 中山、阿部  
 直通：092-643-3597  
 内線：3065

## 福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和5年第19週（令和5年5月8日～令和5年5月14日）

福岡県感染症情報センター

### ■ コメント

- ・第19週から新型コロナウイルス感染症が定点把握疾患の対象になりました。
- ・第19週は、県内で今年1例目となる重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の報告がありました。SFTSは、病原体を持つマダニに咬まれて感染します。潜伏期間は6日から2週間程度です。主な症状は、発熱と消化器症状（嘔吐、下痢など）で、倦怠感、リンパ節の腫れ、出血症状なども見られます。山登りなど草の茂った場所に入る場合は、マダニに咬まれないよう、長袖、長ズボンを着用し、肌の露出を少なくすることが大切です。
- ・福岡県感染症情報ホームページ([http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc\\_fukuoka/](http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/))では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

### ■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	8	196	121	4,316
腸管出血性大腸菌感染症	2	17	18	372
重症熱性血小板減少症候群	1	1	3	35
レジオネラ症	2	22	20	455
ウイルス性肝炎	1	5	1	89
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	37	18	604
後天性免疫不全症候群	2	16	4	305
侵襲性肺炎球菌感染症	4	33	23	601
水痘（入院例）	1	4	3	112
梅毒	13	257	101	4,869

### ■ 定点把握疾患報告数

■：警報レベル

■：注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	475	2.40	-	-	-
インフルエンザ	236	1.19	0.73	8,316	1.70
RSウイルス感染症	174	1.45	1.11	3,087	0.99
咽頭結膜熱	101	0.84	2.10	879	0.28
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	323	2.69	1.58	1,837	0.59
感染性胃腸炎	764	6.37	1.77	10,898	3.49
水痘	19	0.16	2.11	229	0.07
手足口病	28	0.23	0.72	492	0.16
伝染性紅斑	1	0.01	0.50	35	0.01
突発性発しん	69	0.58	1.73	789	0.25
ヘルパンギーナ	85	0.71	0.80	886	0.28
流行性耳下腺炎	8	0.07	1.33	96	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	7	0.01
流行性角結膜炎	9	0.35	0.90	158	0.23
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	11	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	-	12	0.03
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	-	11	0.02
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	3	0.01

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。